

中国・樂山市青少年団歓迎交流会記録

第1部 歓迎会 午後2時～3時（小体育館）

到着：14：15

人員：23名（青少年団10名＋団長・通訳、市川市国際交流協会・市川市役所職員等11名）

参加者：地域住民10名、保護者18名

生徒：84名（ユネスコ係9名、合唱部20名、吹奏楽部50名、卓球部5名）

教員：校長、教頭、担当教諭

- 1) 歓迎のことば 柴田校長／生徒代表（中国語でのあいさつ）
- 2) 合唱部
 - ①「HEIWAの鐘」
 - ②「虹」
- 3) 吹奏楽部 演奏
 - ①「宇宙の音楽」
 - ②「勇気のトビラ」

[移動・休憩]

終了後、校長室（男子5名）、教育相談室（女子5名）に移動し、浴衣に更衣後、正面玄関前で、本校生徒とともに記念撮影。終了後図書室に移動。

第2部 交流会 午後3時15分～4時

- 1) 樂山市青少年団と本校生徒との交流会開会宣言（ユネスコ係代表）
- 2) 日本で生まれた「オセロ」によるテーブルゲームマッチ（オセロ10組用意）
- 3) 「花いちもんめ」和の昔遊び体験
- 4) 樂山市青少年団とスポーツパフォーマンス（卓球台3台用意）[小体育館]
卓球によるエキシビションマッチ
- 5) 再見のことば 樂山市青少年団

出発時間 4：35分

総括

地域の方々の歓迎会参加をはじめ、PTA ユネスコ委員会による綿密な準備とサポート、今年度から設置されたユネスコ係の生徒による組織的な取り組みなどがうまく機能した歓迎交流会となった。また、卓球部の協力など新しい力が実感できた国際交流の場となった。